

「今野賞」受賞者（平成18年度～平成22年度）

年度	部門	氏名	学校名・団体名	題名
18	B	佐藤 進	宮城県立古川養護学校	知的障害を伴う自閉症児の特性に応じた指導の一試み - A君の障害の特性に配慮した「自立活動の指導」内容表の活用を通して-
	D	前谷 晴美 (代表)	仙台市立鹿野小学校	通常学級に在籍する配慮を要する児童への個別支援の一方法 - できることから始める個別支援体制の在り方を探る-
19	B	早見 和男	宮城県立西多賀養護学校	筋ジストロフィー患者である生徒Aとの3年間-3つの長期目標から見た3年間の変容-
	C	阿部小百合	仙台市立燕沢小学校	「20までのたし算」習得に向けての一試み - 知的障害児A児のたし算指導事例を通して-
	C	赤間 知子	仙台市立栢江小学校	金銭を理解し、いきいきと買い物をするために-生活単元学習と算数科の学習を関連させた2年間の指導-
	D	中條 浄恵 (代表)	色麻町立色麻中学校	通常学級における特別支援を必要とする生徒のニーズに合わせた指導の工夫 - 自閉症傾向の生徒の支援を中心として-
20	B	森 英行	宮城県立養護学校岩沼高等学園	寄宿舎における個別的教育支援計画に基づく生活支援・指導のあり方について - 知的障害がある生徒Aの社会参加・職業的自立に向けた生活指導の実践とその考察を通して-
	B	西村 茂貴	仙台市立長町小学校	Aさんの書字の力を伸ばすための実践的研究 - NCプログラムを活用した教材・教具の開発を通して-
	B	青山 隼人	宮城県立迫養護学校	知的障害に肢体不自由を併せ有するAさんの自力歩行獲得に向けた指導の一試み - Aさんが楽しく主体的に取り組める活動を目指して-
	C	貝和 顕彦	富谷町立富ヶ丘小学校	保護者の理解を深める特別支援教育支援体制の一試み - A君の5年間の就学支援の歩みを通して-
	C	大坂 聡	七ヶ浜町立向洋中学校	「肢体不自由児A男の体位変換及びトランスファー能力を高める指導の一試み」 ~自作トレーニング機器「クルル君」の活用を通して

年度	部門	氏名	学校名・団体名・職名	主 題
21	B	大友きか子	宮城教育大学附属特別支援学校 教諭	Aさんの集団での学習活動への参加を促す実践的研究 ~ABC（応用行動分析）を活用した離席を減少させる指導を通して~
		泉 順也	宮城県立船岡支援学校 教諭	将来的に自力でクラッチ歩行による通勤を行うための肢体不自由児に対する指導の一試み
		草苺 有紀	仙台市立大和小学校 教諭	特別支援学級における各教科との関連を図った総合的な学習の時間の一試み ~「喫茶店を開こう」の実践を通して~
	C	大坂 聡	宮城県立角田支援学校 教諭	Aさんの視認性の向上を支援する一試み ~最適視認距離及び可読性の分析を通して~
		櫻井 史朗 (代表者)	宮城県立古川支援学校 教諭	「個に応じた指導」に向けたシステムの構築と活用 ~個別の指導計画の作成・活用・評価場面を通して~
	22	A	遠藤 良博	宮城県立聴覚支援学校 教諭
C		宮城県立光明支援学校高等部 山口裕之（代表者）	宮城県立光明支援学校 教諭	生徒のチャレンジを引き出す授業づくり ~自らの課題にチャレンジして自分を高める生徒を目指して~
		星 直美	宮城教育大学附属特別支援学校 教諭	自閉症を併せもつA君のプランニング実行機能を高めるための実践的研究 ~DN-CASの認知機能分析を活用した指導を通して~
D		伊藤 雅亮	仙台市立袋原小学校教諭	通常の学級における特別な配慮の必要な児童への支援 ~校内での段階的な支援を通して~